

I. 事業の概況

都の杜うぐいすホールは開館27年目を迎え、県東部地域における芸術文化の中心的な施設として、地域の皆様に数多く利用され、親しまれております。

当法人は平成7年に設立されて以来、地域住民の文化意識の高揚と地域に根差した豊かで格調の高い地域文化の形成と発展に寄与することを目的に掲げ、都の杜うぐいすホールの魅力向上を通して、本地域の文化振興に努めてまいりました。第4期都の杜うぐいすホールの指定管理3年目となる今年度は、同指定管理計画に基づき、施設環境の向上と業務執行体制の効率化を図る中で、各種文化振興事業の実施や利便性の高いサービス提供に取り組みました。

文化振興事業においては、地域住民が実施する各種文化催事を奨励援助し、自主的な文化活動の推進を図る一方で、新型コロナウイルスの影響により、本年度に計画していた芸術文化普及・振興事業7公演が延期又は中止となりました。施設の利用においては、昨年度に比べ利用率は31%、利用者数は66%の増加となりました。

施設の管理面においては、新型コロナウイルスの感染拡大防止ガイドラインを定める中、必要な設備改修を行い、職員研修や主催者への説明を繰り返し実施するなど、同ウイルスの感染拡大防止に最大限努めました。

なお、経年劣化による老朽化への対策は急務となっており、施設の安全性能の低下や設備性能の低下に伴う経費の増加などが懸念されます。また、令和5年度に予定されている大ホール吊天井大規模改修工事については、長年の施設管理ノウハウを活かし、設置者である都留市に対して実状に即した設備改修の提言を行うなど、これまで以上に安全・安心・快適な施設環境の整備に努めてまいります。今後行われる大規模改修の実施に向けては、例年の施設利用を考慮する中で、大規模改修に係る施設利用への影響を最小限に抑える工夫や、利用者等に対し施設利用休止期間の事前告知を行うなど、トラブルを未然に防ぐ対策を講じてまいります。

今後も、「一般財団法人」としての主体的な組織運営や自由な発想力を有効に活用する中で、同ホールのさらなる魅力向上を通して、本地域の文化振興に寄与すべく努力してまいります。

II. 会議等の開催状況

1. 第15回評議員会

令和4年4月4日 午後2時 都の杜うぐいすホール会議室にて開催し、次の報告事項又は議案について審議の後、原案のとおり承認されました。

議案第1号 理事の選任に関する件

2. 第25回理事会

令和4年4月4日 午後3時 都の杜うぐいすホール会議室にて開催し、次の議案について審議の後、原案のとおり承認されました。

議案第1号 理事長の選任に関する件

3. 監査

令和4年4月22日 午後2時 都の杜うぐいすホール会議室にて開催し、令和3年度に執行された事業及び財務事務について、監事2名による監査を行い、いずれも適正であるとの報告がありました。

4. 第26回理事会

令和4年5月9日 午前10時 都の杜うぐいすホール会議室にて開催し、次の議案について審議の後、原案のとおり承認されました。

議案第1号 令和3年度事業報告に関する件

議案第2号 令和3年度決算報告に関する件

議案第3号 評議員会の開催に関する件

5. 第16回評議員会（定時評議員会）

令和4年5月27日 午後2時 都の杜うぐいすホール会議室にて開催し、次の報告事項又は議案について審議の後、原案のとおり承認されました。

報告第1号 令和3年度事業報告に関する件

議案第1号 令和3年度決算報告に関する件

- 議案第2号 役員の選任に関する件
- 議案第3号 評議員の選任に関する件

6. 都の杜うぐいすホール企画運営委員会

令和5年2月20日 午後2時 都の杜うぐいすホール会議室にて開催し、次の報告事項について審議されました。

- 令和4年度事業報告に関する件
- 令和5年度事業計画に関する件

7. 第27回理事会

令和5年3月27日 午後4時 都の杜うぐいすホール会議室にて開催し、次の議案について審議の後、原案のとおり承認されました。

- 議案第1号 職員給与等に関する規程の改正に関する件
- 議案第2号 令和5年度事業計画に関する件
- 議案第3号 令和5年度収支計画に関する件

III. 組織体制の整備状況及び会計基準

1. 役員及び評議員

- 役員 8名 理事5名（非常勤。理事長含む）、理事1名（常勤。事務局長職兼務）、監事2名（非常勤）
- 評議員 4名（非常勤）

2. 職員

- 事務局長（常勤） 1名（理事職兼務）
- 事務局員（常勤） 5名（正規職員4名、嘱託職員1名）

3. 職員勤務体制

職員を効率的に配置するため、平成18年度より職員の二勤制勤務を導入しております。

- 早番勤務（ 8：30～17：30）
- 遅番勤務（13：00～22：00）

4. 職員研修の実施

職員能力の向上を図るため、次の職員研修を実施しました。

- 管理研修（社内研修 計3回）
 - ・ 職員5名参加（ 9月22日 接遇研修 都の杜うぐいすホール事務室）
 - ・ 職員5名参加（10月21日 接遇研修 都の杜うぐいすホール事務室）
 - ・ 職員5名参加（11月17日 館内環境の研修 都の杜うぐいすホール事務室）
- 危機管理研修（社内研修 計2回）
 - ・ 職員5名参加（ 7月1日 消防・火災訓練及び避難誘導 都の杜うぐいすホール）
 - ・ 職員5名参加（ 2月16日 消防・放水・震災訓練及び避難誘導 都の杜うぐいすホール）
- 会計研修（社外研修 計3回）
 - ・ 職員1名参加（ 6月10日 大月税務署主催インボイス説明会 河口湖町庁舎）
 - ・ 職員1名参加（ 9月 7日 都留市商工会主催インボイス説明会 ぴゅあ富士）
 - ・ 職員1名参加（ 3月17日 決算法人説明会 大月法人会館）
- 舞台技術研修（社内研修 計1回）
 - ・ 職員2名参加（ 2月16日 音響・照明設備仕込・操作指導方法研修 都の杜うぐいすホール）

5. 会計基準

公益法人会計基準（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用しております。

IV. 事業の実績

多様なジャンルの文化振興事業を実施し、都の杜うぐいすホールのさらなる知名度の向上と芸術文化に関心を持つ層の拡大を図りました。これまでの実績と経験を踏まえ、事業目的毎に「芸術文化普及・振興事業」「芸術文化創作・地域文化創造事業」「文化催事受託・協力事業」「施設管理受託事業」以上4つの柱に事業を分類する一方で、各事業が有機的に連関し、互いの相乗効果を高める事業展開を心がけました。

1. 芸術文化普及・振興事業実績

良質な芸術文化事業を実施したほか、本地域の演奏家や芸術文化団体、教育機関等が実施する優れた芸術文化事業に対する支援を行いました。実績は次の表のとおりです。

本年度は、新型コロナウイルスの影響により、7公演が中止となりました。

No.	事業種別 [主催12本] [連携17本]	月日	曜日	公演名	会場	入場者数
1	連携	4年 4月29日	金	都留市 ボランティアまつり ふれあいステージ	大	公演中止
2	連携	4年 5月22日	日	うぐいすシネマ 映画「ドラえもん」	小	250
3	連携	4年 5月28日	土	うぐいすホール登録アーティスト ザ・サタデーナイツ L I V E	大	600
4	主催	4年 5月29日	日	航空自衛隊 航空中央音楽隊 ふれあいコンサート	大	680
5	連携			うぐいすシネマ館 映画上映会	小	公演中止
6	主催	4年 6月 4日	日	しゅほおねいさんと歌おう！0才からの音楽会	小	146
7	連携	4年 6月25日	土	都留市文化協会 芸能部門 合同発表会	大	300
8	主催	4年 7月17日	日	水森かおりコンサート	大	700
9	主催	4年 7月22日 23日	金・土	家族でピアノリサイタル2022 ～春～	大	23
10	主催	4年 8月～9月		うぐいすホールでピアノレッスン	大	公演中止
11	主催	4年 8月 7日	日	合唱団 杜のChoirコンサート	大	100
12	主催	4年 8月24日 25日	土・日	うぐいすホールで合唱レッスン	大	80
13	主催	4年 9月～10月	金・土	家族でピアノリサイタル2022 ～秋～	大	公演中止
14	連携	4年 9月23日	金・祝	聴き合いコンサート	大	200
15	主催	4年 9月28日 29日 30日	水・ 木・金	うぐいすホールで合唱レッスン	大	70
16	主催	4年 9月10日 11日	土・日	うぐいキネマ館 優秀映画鑑賞推進事業	大	40
17	連携	4年10月 1日	土	都留市文化協会 映画観賞会	大	公演中止
18	連携	4年10月 2日	日	都留市文化協会 津軽三味線 民謡演奏会	小	公演中止
19	連携	4年10月16日	日	都留市文化協会 都留市合唱祭	大	550
20	連携	4年10月22日	土	都留市文化協会 舞踊大会	大	80
21	連携	4年10月23日	日	都留市文化協会 吟道大会	小	90
22	連携	4年11月 5日	土	都留市文化協会 謡曲と仕舞 都留宝生会例会	小	60
23	連携	4年11月12日	土	ザ・サタデーナイツ AND フレンズ AUTUMN L I V E	大	800
24	連携	4年11月20日	日	都留文科大学管弦楽団 定期演奏会	大	300
25	連携	4年12月 4日	日	都留文科大学吹奏楽部 定期演奏会	大	300

No.	事業種別 [主催12本] [連携17本]	月日	曜日	公演名	会場	入場者数
26	連携	4年12月11日	日	都留文科大学合唱団 定期演奏会	大	800
27	主催	4年12月25日	日	都留文科大学管弦楽団OBオーケストラ クリスマスコンサート	大	公演中止
28	連携	5年 1月29日	土	都留文科大学初等教育学科 音楽専攻生 卒業演奏会	大	365
29	主催	5年 3月26日	日	合唱団 杜のChoirコンサート	大	100
合 計						3,958

※ 大・・・大ホール 小・・・小ホール

※ 有効席数はそれぞれの施設の座席数のうち、未使用席（オケピット席・PA席・身障者席）を除きます。

※ 連携事業の入場者数は、目視による概数表記。

※ 公演延期又は中止となった事業は新型コロナウイルスの影響による。

■ 収支計算 ※ 収益及び費用は、区分経理（直接費のみ）により、算定しております。

※ 千円未満の端数は、切上又は切捨しております。

収益科目	金額	費用科目	金額
施設利用料金	740 千円	通信運搬費・消耗品費・印刷製本費	138 千円
文化振興事業入場料	3,101 千円	使用料・手数料	632 千円
指定管理料	2,063 千円	著作権料・広報費・食糧費	715 千円
雑収益	1 千円	出演委託料	4,420 千円
合 計	5,905 千円	合 計	5,905 千円

収益合計－費用合計 0 千円

2. 芸術文化創作・地域文化創造事業実績

地域に根差した格調の高い芸術文化、地域文化を創作・創造し、地域文化の創造と発信を図りました。実績は次のとおりです。

第25回 市民第九演奏会2022

■ 開催日及び会場

令和4年12月18日（日）16：00開演 都の杜うぐいすホール 大ホール

■ 参加者

157名（市民第九管弦楽団73名 市民第九合唱団67名 ほかに17名）

■ 出演団体及び演奏曲

出 演 指揮：吉田悟 ソプラノ：文屋小百合 メゾ・ソプラノ：小泉詠子 テノール：望月哲也
バリトン：山下浩司 管弦楽団：市民第九管弦楽団2022 合唱団：市民第九合唱団
2022

演奏曲 ベートーヴェン交響曲第九番二短調 作品125「合唱付」

■ 入場料金及び入場者数

入場料金 指定席3,000円／自由席1,500円

入場者数 300名

入 場 率 43%（入場者数 300名／有効席数700席×100）

■ 主なスタッフ（市民第九演奏会実行委員会）

音楽監督：吉田悟 顧問：小林正人 実行委員長：澤田洋一 副委員長：山宮正浩 管弦楽団長：高橋杏佳 合唱団長：白戸和子 合唱副団長：西澤唯依 事務局長：小俣敏男 事務局員：大竹ま

さみ 小林功樹 白戸和子 吉田富士子 池谷雪子 酒井光弘 中井友紀 渡邊重基 梅田正男
 澤田請子 見高秀子 渡邊信子 亀田美千子 下野洋司 早川由美

■ 後援・協力

後援 山梨日日新聞社／山梨放送 協力 都留市／都留文科大学

- 収支計算 ※ 収益及び費用は、補助金の助成対象となる収益及び費用を算定しております。
 ※ 千円未満の端数は、切上又は切捨しております。

収益科目	金額	費用科目	金額
文化振興事業入場料	508 千円	賃金・通信運搬費・消耗品	59 千円
受取都留市補助金	4,100 千円	製本印刷費・使用料	512 千円
その他雑収益	8 千円	諸謝金・手数料	188 千円
自主財源補填	488 千円	著作権料・広報費・食糧費	103 千円
		出演委託費	4,242 千円
合計	5,104 千円	合計	5,104 千円

収益合計－費用合計

0千円

ベートーヴェン交響曲第九番二短調 作品125 「合唱付」
 L. V. ベートーヴェン作品



3. 文化催事受託・協力事業実績

来場者の窓口案内、問合せ対応、舞台製作に対する助言、舞台設営・舞台設備器具操作（舞台・音響・照明）には必要な人員提供を行いました。主な実績は次のとおりです。

■ 都留市事業

[取組例]

市制祭、戦没者慰霊祭、税務説明会、成人式、都留いきいきフェスティバル2022 セーフコミュニティ認証式 安全・安心フォーラムほか

■ 教育機関事業

[取組例]

市内幼稚園・保育園おゆうぎ会、都留文科大学入学式、都留文科大学卒業式、小中学校演劇鑑賞会、都留一中高校説明会、都留二中高校説明会、都留興譲館高校芸術鑑賞会、都留興譲館高校吹奏楽部定期演

奏会、都留興譲館高校教育東桂中合唱交歓会、東桂中吹奏楽部定期演奏会、都留文科大学富士山プロジェクト2022 ほか

[新型コロナウイルスの影響により延期又は中止]

小中学校親善音楽会、都留一中合唱交歓会、都留興譲館高校学園祭 ほか

■ 芸術文化団体事業

[取組例]

ピアノ発表会（新型コロナウイルスの影響により延期又は中止となったものも有）、バレエ発表会、吹奏楽フェスティバル、演劇鑑賞会、北都留吹奏楽祭 ほか

[新型コロナウイルスの影響により延期又は中止]

器楽発表会、声楽発表会、リトミック発表会、都留文大軽音楽サークルLIVE ほか

■ その他事業

[取組例]

都留労働基準協会健康診断、山梨県厚生連巡回健康診断、建設業協会安全講習会、都留青年会議所式典 ほか

[新型コロナウイルスの影響により延期又は中止]

県農業会議研修会、都留市社協ふるさと祭りおさらい会、会社研修会、教育講演会経済講演会、学習塾英語弁論大会、都留文科大学学生大会、市PTA研修会 ほか

4. 施設管理受託事業

都の杜うぐいすホールの管理を都留市から受託し、安全・安心・快適な施設環境を提供しました。主な実績は次のとおりです。

■ 安全・安心・快適な施設環境の整備

[取組例]

- ・ 専門機関による設備器具保守点検の実施
- ・ 職員による施設内巡回目視点検の実施
- ・ 中長期修繕計画の策定
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のための消耗品の購入
- ・ 専門機関による清掃衛生業務
- ・ 職員による器具操作点検の実施
- ・ 職員による草刈・清掃業務
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の来場者・利用者等への啓発及び指導

■ 不具合箇所及び危険箇所の修繕等

[取組例]

- ・ 屋内消火栓設備水源給水装置改修
- ・ 加圧給水設備改修
- ・ 大小ホールお客様用トイレ自動水栓修繕
- ・ 大ホール階段手摺設置
- ・ 屋内照明LED更新
- ・ 事務室空調設備修繕
- ・ 大ホール楽屋空調設備交換
- ・ 空調設備修繕
- ・ ガレリアガラス交換
- ・ 貯水槽揚水ポンプ設備交換
- ・ 楽器修繕 ほか

■ 施設利用割引制度等

[取組例]

- ・ 新規利用割引制度
- ・ 部分利用割引制度
- ・ 連続利用割引制度

■ 効率的な管理と経常経費節減への継続的な取組み

[取組例]

- ・ 職員の二勤制勤務による時間外手当の節減
- ・ 職員による日常清掃業務、夜間管理業務の実施
- ・ 職員による保守点検業務の実施（環境衛生管理、電気保安管理業務）
- ・ 職員による草刈、害虫駆除、外部清掃、駐車場清掃
- ・ 電力表示施設の日常管理、深夜電力の利用
- ・ 芸術文化団体等との共催・連携事業の実施
- ・ 補助金・助成金の活用
- ・ 都留市グリーンアクションパートナーへの参加 など

■ 喫茶室・大ホール喫茶コーナーの経営

エルフィンインターナショナル（本社 都留市）に経営を委託しております。

■ 定期報告等

毎月、都留市に定期報告（管理業務の実施状況、利用者数等の状況、利用料金収入の状況、事業の実施状況、管理にかかる経費の収支状況等）を行いました。

■ 利用満足度アンケート調査

利用満足度アンケート調査の結果は、次のとおりです。利用者からの要望等をサービス改善に活かし、利用満足度の向上に努めております。

本年度は、新型コロナウイルスの影響で中止又は延期となった事業も含め、同調査を実施しました。

[回答件数] 48件（市内41件、市外7件）

[満足度集計]

施設及び附属設備に関すること 満足96%／普通4%／不満0%

職員対応に関すること 満足94%／普通5%／不満0%／未回答1%

[主な意見等]

- ・ 文化協会の行事として毎年芸能部門合同発表会を予定していましたが、令和2年3年とコロナ感染が拡大し、やむなく中止となり今回3年ぶりに開催ができました。令和5年以降は現在検討中です。
- ・ 練習室が狭いので小ホールを練習室として安く貸し出して欲しい
- ・ 天井の改修によるホールの音響の変化が不安です。うぐいすホールは音響の良さが“売り”だからしっかり完成して欲しいと思います。いつもありがとうございます。
- ・ コロナ禍の対応で検温器2台貸して頂いて大変助かりました。またマイクの一人ひとりの消毒にもご協力いただきありがとうございました。大変良い対応でした。
- ・ いつもありがとうございます。練習室に譜面台があると嬉しいです。
- ・ 合唱連盟の活動にとってうぐいすホールは最も身近な会場として親しみがあり、職員への信頼感もあります。高齢化が進む中階段の利用が大変になることが予想されますので改修工事によりエレベーターの改善がされることを期待します。エレベーターへの誘導の標識がわかりやすくなると利用しやすくなるかと・・・
- ・ なかなか希望日にホールの予約ができず残念な思いをしています。これかも利用させていただくので、よろしく願いいたします。改修工事後楽しみにしております。
- ・ 地域の学校等行事での利用について優先的に利用できる制度を設けていただきたい。
- ・ 小ホール前のロビースペースも練習室として使用できるととてもうれしいです。
- ・ 来年度の工事により12月の発表会頃に掛かってしまうのが残念です、その辺りで使用できるとありがたいです。
- ・ 毎回抽選でヒヤヒヤしております。市内優先なんて無理ですよ？
- ・ 写真撮影のひな壇希望します。
- ・ ホール自体はとても綺麗で清潔感があるのですが、トイレの洗面台全てに虫がいたらしく子供たちが怖がっていました。
- ・ 小ホールを利用する際、楽屋からすぐに行き来できる 音だし・声だしルームがあると助かります。設置を希望します。
- ・ 申し込み方法が簡略化されると遠隔地に住む人々にとってとても助かる。例えばホームページで予約し使用当日に使用料を支払う。事前のペーパーワークが多すぎる。

■ 都の杜うぐいすホール利用実績

区分	大ホール				小ホール				練習室1				練習室2			
	利用可能日	利用日数	利用率%	利用者数	利用可能日	利用日数	利用率%	利用者数	利用可能日	利用日数	利用率%	利用者数	利用可能日	利用日数	利用率%	利用者数
4月	18	7	38.9	900	24	18	75.0	1,100	24	23	95.8	74	24	11	45.8	58
5月	12	7	58.3	2,570	16	5	31.3	415	24	20	83.3	106	22	7	31.8	47
6月	21	10	47.6	1,800	19	9	47.4	1,075	22	19	86.4	74	22	5	22.7	25
7月	15	12	80.0	2,463	17	13	76.5	900	22	17	77.3	66	20	5	25.0	34
8月	14	7	50.0	1,310	16	10	62.5	335	24	21	87.5	116	24	8	33.3	22
9月	12	10	83.3	915	15	10	66.7	752	26	14	53.8	106	26	9	34.6	21
10月	14	8	57.1	2,590	19	12	63.2	853	20	17	85.0	130	20	8	40.0	37
11月	20	18	90.0	4,270	19	17	89.5	735	25	21	84.0	147	25	9	36.0	77

区分	大ホール				小ホール				練習室 1				練習室 2			
	利用可能日	利用日数	利用率%	利用者数	利用可能日	利用日数	利用率%	利用者数	利用可能日	利用日数	利用率%	利用者数	利用可能日	利用日数	利用率%	利用者数
12月	17	13	76.5	3,840	13	13	100.0	913	23	21	91.3	100	23	9	39.1	49
1月	20	16	80.0	1,989	16	9	56.3	255	24	21	87.5	109	24	8	82.0	69
2月	11	4	36.4	990	8	4	50.0	282	23	19	82.6	234	23	7	30.4	39
3月	24	13	54.2	1,970	21	12	57.1	1,430	27	12	44.4	122	26	5	19.2	17
計	198	125	63.1	25,607	203	132	65	9,045	284	225	79.2	1,384	279	91	32.6	495

※ 利用可能日は、休館日、設備保守点検日を除いた日数となります。

※ 利用日数は、利用した日数となります。

※ 利用率は、利用日数を利用可能日で除したものを、パーセンテージで表示しております。

※ 利用者数は、利用者の延人数となります（文化振興事業による入場者数を含みます）。

■ 施設利用者数、利用料金及び利用料金減免額の推移（年度別比較）

年 度	利用者数	利用料金	利用料金減免額
H30年度	54,507名	6,888千円	6,714千円
H31年度	49,606名	6,614千円	5,409千円
R 2年度	12,185名	3,779千円	1,952千円
R 3年度	22,048名	5,547千円	3,997千円
R 4年度	36,531名	6,738千円	5,762千円

※ 減免額は文化振興事業（主催・共催事業）に係る施設利用分は除きます。

5. その他必要な事業

その他この法人の目的を達成するため、必要な事業等に取り組みました。主な実績は次のとおりです。

■ 芸術文化情報収集及び提供

[取組例]

- ・ 文化振興事業の開催時に、アンケート調査を行いました。
- ・ うぐいす友の会の管理運営を行っております。
- 会員特典
 - ① 文化振興事業及び芸術文化事業の情報提供
 - ② 文化振興事業（当法人が指定したもの）入場券の優先予約
※会員1名につき入場券3枚まで
 - ③ 文化振興事業（当法人が指定したもの）入場券の割引販売
※会員1名につき入場券3枚まで
 - ④ 入場券購入ポイント制度 ※会員1名につき入場券3枚まで
- ・ 公演ポスター・チラシの掲示・・・ 県内約140箇所に掲示を依頼しております。
- ・ イベント情報誌の作成・・・ 文化振興事業の情報や貸館情報を掲載しました。
- ・ 各種メディアの活用・・・ 都留市広報、山梨日日新聞などで広報を行いました。
- ・ ダイレクトメールの送付・・・ イベント情報誌や公演チラシなどを、うぐいす友の会会員宛適時送付しました。
- ・ 団体入場券の販促活動・・・ 各種団体に対して入場券の販促活動を行いました。
- ・ Web情報の提供・・・ 1ヶ月を目安に最新の情報への更新を行いました。
- ・ 芸術文化事業との連携・・・ ポスターやチラシの掲示協力を行ったほか、プログラムへのチラシ折込協力を行いました。

■ 芸術文化団体等の支援及び育成

[取組例]

- ・ 都の杜うぐいすホール登録アーティスト制度
本地域で活躍している演奏家を「都の杜うぐいすホール登録アーティスト」として、広報面等において支援しました。

[アーティスト登録者数計 14名]

登録者 土屋朱帆（童謡）、堀内ゆう（ピアノ）、望月恭子（ピアノ）、外川真理亜（ピアノ）、松岡友子（チェンバロ）、カペラッテ（女声アカペラグループ）、天詩（Takashi バリトン）、都留文科大管弦楽団OBオーケストラ（オーケストラ）、コンコルディア（ピアノ・声楽・合唱）、市川志寿子（マリンバ）、The Saturday Nights（ロックバンド）、

GENERATION 5 (ロックバンド)、合唱団 杜のChoir (合唱)、
Musical Piece (ビッグバンド)

- ・ 会場の提供
当法人が支援する芸術文化団体に、練習又は本番会場を提供しました。
[会場を提供した団体名]
市民第九管弦楽団、都留文科大学管弦楽団、都留文科大学吹奏楽部、都留文科大学合唱団
- ・ 楽器貸与制度の活用
当法人が保有する楽器を貸与しました。
[貸与団体名]
市民第九管弦楽団、塩山中学校 (甲州市)

■ 各種サービスの提供

お客様の利便性向上を図るため、各種サービスを提供しました。

[取組例]

- ・ 窓口案内業務
- ・ 問合せ等対応業務
- ・ 利用相談窓口の設置
- ・ 利用者情報・舞台データベースの整備
- ・ チラシ等印刷サービス
- ・ 舞台業務受託サービス など

■ 県内主要文化施設との連携

県内主要文化施設と連携し、宣伝協力や入場券の販売協力を行いました。

■ つるポイントカード店会への加盟

地域の商業施設や商店との連携を図るため、同店会に加盟し、うぐいす友の会特典や施設利用特典に活用しました。

■ 業務管理

管理業務全般に関して、適正かつ効率的な業務管理と職員間の意思疎通を図る必要性から、毎月1回を目安に、職員会議を開催しました。

[取組例]

- ・ 業務管理計画の策定
- ・ 36協定の締結
- ・ 職員研修計画の策定
- ・ 職員の行動規範・行動計画の最適化
- ・ 職員配置の最適化
- ・ 各種サービスの最適化
- ・ 年次有給休暇の取得率向上 など

■ 各種マニュアルの最適化

[取組例]

- ・ 受付、接遇、設備器具操作、危機管理、現金・入場券管理、個人情報保護マニュアル など

■ 法人情報の公開

役員名簿のほか、事業・収支計画書、事業・決算報告書をURLで公表し、当法人経営の透明性確保に努めました。

正味財産増減計算書

[令和4年4月1日～令和5年3月31日]

[単位：円]

科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	481,869	480,700	1,169	
基本財産受取利息	481,869	480,700	1,169	
特定資産運用益	563	1,063	△500	
文化振興事業基金受取利息	63	63	0	
退職給付引当預金受取利息	500	1,000	△500	
その他固定資産運用益	87,388	89,682	△2,294	
運営積立預金受取利息	87,388	89,682	△2,294	
事業収益	91,202,568	86,049,990	5,152,578	
都の杜うぐいすホール施設等利用料金	6,737,738	5,546,850	1,190,888	
文化振興事業入場料	3,609,300	28,000	3,581,300	
市民第九演奏会参加料	69,500	0	69,500	
都の杜うぐいすホール指定管理料	80,558,000	79,995,000	563,000	
都の杜うぐいすホール利用者支援事業負担金	16,030	49,140	△33,110	
うぐいす友の会会費等	212,000	431,000	△219,000	
受取補助金等	4,100,000	1,087,092	3,012,908	
受取都留市補助金	4,100,000	587,092	3,512,908	
受取国庫支援金	0	500,000	△500,000	
雑収益	396,563	422,601	△26,038	
受取利息	749	815	△66	
その他雑収益	395,814	421,786	△25,972	
経常収益計	96,268,951	88,131,128	8,137,823	
(2) 経常費用				
事業費	85,629,541	76,799,335	8,830,206	
給与手当	20,406,893	23,205,536	△2,798,643	
賞与	6,190,362	7,249,569	△1,059,207	
退職給付費用	263,323	1,712,117	△1,448,794	
臨時雇賃金	2,700	0	2,700	
福利厚生費	4,188,694	4,907,378	△718,684	
退職金共済掛金	1,368,000	1,681,500	△313,500	
旅費交通費	0	0	0	
通信運搬費	262,241	257,161	5,080	
消耗什器備品費	583,912	305,136	278,776	
消耗品費	1,583,522	1,637,413	△53,891	
印刷製本費	138,200	0	138,200	
修繕費	1,474,460	613,470	860,990	
燃料費	2,259,998	938,911	1,321,087	
光熱水費	12,139,633	8,035,153	4,104,480	
使用料	882,076	348,439	533,637	
賃借料	186,912	28,512	158,400	
諸謝金	198,910	7,716	191,194	
保険料	51,900	51,900	0	
手数料	1,892,129	1,097,376	794,753	
租税公課	3,894,642	7,927,903	△4,033,261	
著作権料	114,284	0	114,284	
広報費	453,200	0	453,200	
負担金	53,000	51,600	1,400	
食糧費	254,351	82,343	172,008	
出演委託費	8,661,823	572,426	8,089,397	
保守点検委託費	18,124,376	16,087,776	2,036,600	

正味財産増減計算書

[令和4年4月1日～令和5年3月31日]

[単位：円]

科目	当年度	前年度	増減	備考
管理費	4,005,272	3,969,387	43,901	
給与手当	1,898,805	2,159,500	△260,695	
賞与	413,807	483,986	△70,179	
退職給付費用	45,493	90,111	△44,618	
福利厚生費	364,834	427,512	△62,678	
退職金共済掛金	72,000	88,500	△16,500	
通信運搬費	4,154	7,263	△3,109	
減価償却費	42,854	53,568	△10,714	
消耗品費	40,802	74,200	△33,398	
修繕費	33,000	125,903	△92,903	
保険料	63,060	103,140	△40,080	
手数料	868,914	150,113	718,801	
租税公課	150,199	190,225	△40,026	
食糧費	4,350	2,366	1,984	
雑費	3,000	13,000	△10,000	
経常費用計	89,634,813	80,768,722	8,866,091	
評価損益等調整前当期経常増減額	6,634,138	7,362,406	△728,268	
基本財産－投資有価証券評価損益等	△694,710	△634,950	△59,760	
特定資産－投資有価証券評価損益等	0	0	0	
その他固定資産－投資有価証券評価損益等	△142,290	△130,050	△12,240	
評価損益計	△837,000	△765,000	△72,000	
当期経常増減額	5,797,138	6,597,406	△800,268	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	5,797,138	6,597,406	△800,268	
一般正味財産期首残高	99,795,468	93,198,062	6,597,406	
一般正味財産期末残高	105,592,606	99,795,468	5,797,138	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	481,869	480,700	1,169	
一般正味財産への振替額	△481,869	△480,700	△1,169	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0	
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0	
III 正味財産期末残高	135,592,606	129,795,468	5,797,138	

一般財団法人 都留楽友協会

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	398,221	681,791	△283,570
小口現金	23,485	62,355	△38,870
当座預金	1,957,589	1,873,391	84,198
普通預金	48,590,029	48,239,733	350,296
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
通常貯金	10,021,735	21,735	10,000,000
振替貯金	470,079	9,064,469	△8,594,390
貯蔵品	200,830	215,949	△15,119
未収金	246,086	241,921	4,165
前払金	370,011	391,272	△21,261
流動資産合計	72,278,065	70,792,616	1,485,449
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産－普通預金	107,150	107,532	△382
基本財産－投資有価証券	29,892,850	29,892,468	382
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
文化振興事業基金－普通預金	22,804,271	22,804,271	0
文化振興事業基金－定期預金	3,195,729	3,195,729	0
退職給付引当預金－普通預金	7,534,248	13,717,522	△6,183,274
退職給付引当預金－定期預金	10,000,000	10,000,000	0
特定資産合計	43,534,248	49,717,522	△6,183,274
(3) その他固定資産			
運営積立預金－普通預金	295,083	603,517	△308,434
運営積立預金－定期預金	10,000,000	10,000,000	0
運営積立預金－投資有価証券	3,950,150	4,787,532	△837,382
楽器	10,525,842	10,525,842	0
楽器減価償却累計額	△10,525,766	△10,525,766	0
車両運搬具	1,996,130	1,996,130	0
車両運搬具減価償却累計額	△1,996,128	△1,996,128	0
除雪機	372,000	372,000	0
除雪機減価償却累計額	△200,582	△157,728	△42,854
リサイクル預託金	12,880	12,880	0
その他固定資産合計	14,429,609	15,618,279	△1,188,670
固定資産合計	87,963,857	95,335,801	△7,371,944
資産合計	160,241,922	166,128,417	△5,886,495
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,353,394	2,015,895	337,499
未払法人税等	46,000	2,823,200	△2,777,200
未払消費税等	1,210,100	2,722,000	△1,511,900
預り金	409,080	434,122	△25,042
前受金	921,330	2,493,570	△1,572,240
賞与引当金	2,175,164	2,126,640	48,524
流動負債合計	7,115,068	12,615,427	△5,500,359
2. 固定負債			
退職給付引当金	17,534,248	23,717,522	△6,183,274
固定負債合計	17,534,248	23,717,522	△6,183,274
負債合計	24,649,316	36,332,949	△11,683,633
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
都留市寄附金	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(43,534,248)	(49,717,522)	(6,183,274)
正味財産合計	135,592,606	129,795,468	5,797,138
負債及び正味財産合計	160,241,922	166,128,417	△5,886,495

財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金/現金手元有高	398,221	681,791	△283,570
小口現金/小口現金手元有高	23,485	62,355	△38,870
当座預金/山梨中央銀行 都留支店	1,957,589	1,873,391	84,198
普通預金/山梨中央銀行 都留支店	48,587,911	48,238,039	349,872
普通預金/大和ネクスト銀行	2,118	1,694	424
定期預金(平成7年度都留市寄付金)/山梨中央銀行 都留支店	10,000,000	10,000,000	0
通常貯金/ゆうちょ銀行	10,021,735	21,735	10,000,000
振替口座/ゆうちょ銀行	470,079	9,064,469	△8,594,390
貯蔵品/入場券用紙、楽譜、郵便切手	200,830	215,949	△15,119
未収金/4年度施設等利用料金、未収利息	246,086	241,921	4,165
前払金/労働保険料概算払	370,011	391,272	△21,261
流動資産合計	72,278,065	70,792,616	1,485,449
2. 固定資産			
(1) 基本財産(平成7年度都留市寄付金)			
基本財産-普通預金/山梨中央銀行 都留支店	107,150	107,532	△382
基本財産-投資有価証券/第128回国債 大和証券	29,892,850	29,892,468	382
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
文化振興事業基金-普通預金/山梨中央銀行 都留支店	22,804,271	22,804,271	0
文化振興事業基金-定期預金/山梨中央銀行 都留支店	3,195,729	3,195,729	0
退職給付引当預金-普通預金/山梨中央銀行 都留支店	7,534,248	13,717,522	△6,183,274
退職給付引当預金-定期預金/大和ネクスト銀行	10,000,000	10,000,000	0
特定資産合計	43,534,248	49,717,522	△6,183,274
(3) その他固定資産			
運営積立預金-普通預金/山梨中央銀行 都留支店	295,083	603,517	△308,434
運営積立預金-定期預金/山梨中央銀行 都留支店	10,000,000	10,000,000	0
運営積立預金-投資有価証券/第128回国債 大和証券	3,950,150	4,787,532	△837,382
楽器	10,525,842	10,525,842	0
楽器減価償却累計額	△10,525,766	△10,525,766	0
車両運搬具	1,996,130	1,996,130	0
車両運搬具減価償却累計額	△1,996,128	△1,996,128	0
除雪機	372,000	372,000	0
除雪機減価償却累計額	△200,582	△157,728	△42,854
リサイクル預託金	12,880	12,880	0
その他固定資産合計	14,429,609	15,618,279	△1,188,670
固定資産合計	87,963,857	95,335,801	△7,371,944
資産合計	160,241,922	166,128,417	△5,886,495
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金/3月分電気料金、3月分福利厚生費事業主負担分外	2,353,394	2,015,895	337,499
未払法人税等	46,000	2,823,200	△2,777,200
未払消費税等	1,210,100	2,722,000	△1,511,900
預り金/3月分社会保険料個人負担分、3月分職員給与源泉税外	409,080	434,122	△25,042
前受金/5年度施設等利用料金	921,330	2,493,570	△1,572,240
賞与引当金	2,175,164	2,126,640	48,524
流動負債合計	7,115,068	12,615,427	△5,500,359
2. 固定負債			
退職給付引当金	17,534,248	23,717,522	△6,183,274
固定負債合計	17,534,248	23,717,522	△6,183,274
負債合計	24,649,316	36,332,949	△11,683,633
正味財産	135,592,606	129,795,468	5,797,138

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用しております。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法について
 その他有価証券・・・時価のあるものは、決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。

(3) 固定資産の減価償却の方法
 定率法を採用しています。

(4) 引当金の計上基準
 賞与引当金・・・ 正規職員の賞与給付に備えるため、当年度末における賞与債務に基づき、当期の負担額を計上しております。

退職給付引当金・・・ 正規職員の退職給付に備えるため、当年度末における必要額（自己都合要支給額に相当する額から、中小企業退職金共済制度からの退職一時金見込額を減じた額）に基づき、当期の負担額を計上しております。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用しております。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産－普通預金	107,532		382	107,150
基本財産				
基本財産－投資有価証券	29,892,468	382		29,892,850
小 計	30,000,000	382	382	30,000,000
特定資産				
文化振興事業基金－普通預金	22,804,271			22,804,271
特定資産				
文化振興事業基金－定期預金	3,195,729			3,195,729
特定資産				
退職給付引当預金－普通預金	13,717,522	308,816	6,492,090	7,534,248
特定資産				
退職給付引当預金－定期預金	10,000,000			10,000,000
小 計	49,717,522	308,816	6,492,090	43,534,248
合 計	79,717,522	309,198	6,492,472	73,534,248

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産－普通預金	107,150	(107,150)	(0)	(0)
基本財産				
基本財産－投資有価証券	29,892,850	(29,892,850)	(0)	(0)
小 計	30,000,000	(30,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
文化振興事業基金－普通預金	22,804,271	(0)	(22,804,271)	(0)
特定資産				
文化振興事業基金－定期預金	3,195,729	(0)	(3,195,729)	(0)
特定資産				
退職給付引当預金－普通預金	7,534,248	(0)	(7,534,248)	(0)
特定資産				
退職給付引当預金－定期預金	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)
小 計	43,534,248	(0)	(43,534,248)	(0)
合 計	73,534,248	(30,000,000)	(43,534,248)	(0)

5. 担保に供している資産

該当事項はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
楽器	10,525,842	10,525,766	76
車両運搬具	1,996,130	1,996,128	2
除雪機	372,000	200,582	171,418
合計	12,893,972	12,722,476	171,496

7. 債務保証等の偶発債務

該当事項はありません。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 都の杜うぐいすホール企画事業 費補助金	都留市	0	4,100,000	4,100,000	0	—
合計		0	4,100,000	4,100,000	0	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	481,869
合計	481,869

10. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定拠出型の退職給付制度を設けており、中小企業退職金共済制度に加入しております。

11. 関連当事者との取引の内容

該当事項はありません。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表に対する注記3「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載されているため、省略します。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	目的外使用	
賞与引当金	2,126,640	2,175,164	2,126,640		2,175,164
退職給付引当金	23,717,522	308,816	6,492,090		17,534,248